

市報に見る 2012年 主な出来事

2012年、宜野湾市でもさまざまなニュースがありました。市報に掲載された記事の中から、主な話題を取り上げ、宜野湾市のこの1年を振り返ります。

- 1/29 志真志小学校創立30周年記念式典
- 2/11 嘉数中学校創立50周年記念式典
- 2/12 第16代市長に佐喜眞淳氏が就任



- 2/17 米須清栄第3代副市長が退任
- 2/21 市で初めて津波避難ビルを指定
- 2/25 市主催で初めて伊佐区で津波避難訓練を実施
- 2/26 創作市民劇「あらたか」（普天間一区）を上演



- 3/1 第4代副市長に松川正則氏が就任
- 3/29 真志喜中学校新校舎落成式
- 4/1 19区自治会の名称が愛知区自治会に改名
- 5/1 市税などのコンビニ納付を開始
- 6/11 宜野湾市選出の県議会議員に又吉清義氏、呉屋宏氏、新垣清涼氏の3氏が当選
- 6/14 市観光振興協会長 19年務めた松谷秀夫氏から高江洲義之氏へバトンタッチ
- 6/17 普天間飛行場へのオスプレイ配備等に反対し、固定化を許さず早期閉鎖・返還を求める宜野湾市民大会を開催



- 7/1 市制施行50周年記念式典



- 7/1 平成24年度の市政功労者19人を表彰
- 7/5 都市機能用地第一街区にサンエー宜野湾コンベンションシティがオープン
- 7/8 宝くじスポーツフェアドリーム・ベースボール
- 7/10 新たに6社11品目に市特産品推奨認定証を交付
- 7/29 5年ぶりの宜野湾区大綱引き後村渠が初勝利
- 8/5 ソルティーシャインがヒップホップダンス世界一に
- 8/10 「宜野湾市の振興に関する協議会」が発足
- 9/1 水道局長に外間伸儀氏が就任
- 9/9 オスプレイ配備に反対する県民大会に10万人余が参加



- 10/1 オスプレイ6機が普天間飛行場へ初飛来
- 10/28 第1回宜野湾ビーチサイド駅伝大会
- 10/28 復活普天間沖繩角力大会



- 11/2 都市機能用地第三街区・セビオ(株)との協定書締結式
- 11/5 米軍と津波発生時における基地内通行に関する協定を締結
- 11/6 沖縄国際映画祭ぎのわん応援団が発足

宜野湾市元非常勤職員のお詫び （お詫び） 公金不正受給について

このたび、本市元非常勤職員による児童の医療費助成金不正受給の事実が判明いたしました。

当該職員は、平成20年4月から平成23年3月までの3年間で平成24年4月から福祉保健部健康増進課で勤務しております。

元非常勤職員は、担当事務の立場を利用し、平成20年9月より児童の医療費助成金の申請金額と、振込金額等について複数の職員で確認する作業を終えたあと、児童の医療費助成金額を不正に操作し、振込口座を通して受給していたことがわかりました。

公金不正受給については、平成20年9月から平成23年度まで113件、金額として914,320円、平成24年4月から平成24年7月までの間に、15件、金額として、65,600円となっております。

そのことについて当該職員は、不正行為を認め、平成24年11月5日に全額を返還しております。

当該職員については、「職務上の義務に違反し、または職務を怠った場合」に抵触するとして、平成24年10月25日付で解雇致しました。

このたびの不祥事につきましては、絶対にあつてはならない行為であり、今後、徹底した再発防止策を講じ、職員一丸となって市民の皆様の信頼を回復できるように努力してまいります。

市政を預かる市長として、市民の皆様をはじめ沖縄県並びに関係各位の皆様には深くお詫び申し上げます。

尚、今後市長としても襟を正す意味から、自らの給与減額を含めて検討してまいりますと考へております。

宜野湾市長 佐喜眞 淳